

10月14日（月）新聞掲載

（9月24日のおひさまコンサート）

9月24日に地域の女性・子どもセンターで本校の吹奏楽部が近隣の幼児から中学生，その保護者約100名に寸劇を見せ，「アンパンマンのマーチ」，「パプリカ」などを演奏するミニコンサートを開催しました。

### 音楽の楽しさ知って

波崎高校吹奏楽部



演奏に合わせて踊る子どもたち＝神栖市土合本町

### 子どもに演奏披露

音楽の楽しさを子どもたちに知ってもらおうと、神栖市土合本町の市女性・子どもセンター（山岡晴美館長）で、県立波崎高校（秋山克巳校長）の吹奏楽部が「おひさまコンサート」を開いた。幼児から中学生までの子どもや保護者たち約100人が集まり、お兄さんお姉さんの生演奏に耳を傾けた。

コンサートでは子どもたちが歌える「アンパンマンのマーチ」など5曲を演奏。合間には楽器紹介やアンパンマンの寸劇を挟み、終始

子どもを引きつけた。最後は子どもたちに人気の「パプリカ」を演奏。子どもたちが歌いながら踊りを披露して盛り上がった。

同部がコンサートをするのは3年生の引退後初めて。8人の小編成だが、豊かな演奏で魅了した。部長の大堀瞳さん（16）は「結果重視の大会とは違い、子どもの笑顔が見られて良かった」と振り返った。演奏に合わせて踊った遠藤彩矢ちゃん（4）は「楽しかった」と満足げだった。

（松浦かえで）

茨城新聞 2019年10月14日